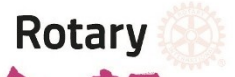




Rotary International District2710 G12 MIYOSHI ROTARY CLUB



2022-2023年度

三次ロータリークラブ会報

題字 常光 英子

会長テーマ **近未来の夢の実現を目指して**

会長 **新宅 富士夫** 幹事 **藤後 敏彦**

例会 ■ 木曜日 / 12:30~13:30 会場 ■ 三次商工会議所2F 事務局 ■ 三次商工会議所内 〒728-0021 三次市三次町1843-1
TEL.0824-62-3127 FAX.0824-62-9580 E-mail:m-rc@p1.pionet.ne.jp URL : http://miyoshi-rc.jp/

国際ロータリー会長 **ジェニファー・ジョーンズ**

国際ロータリー第2710地区 ガバナー **石川 良興**(徳山東 RC)



IMAGINE ROTARY!

ロータリーの明日を思い描き、互いのつながりを深めることによって世界に変化をもたらすパートナーシップを築き夢を実現するために行動しよう!
カナダ(ウインザー・ローズランド RC)



人生 100 年時代に向けて、
健康寿命を延ばそう
～がん・生活習慣病の予防～



9月8日 第2701回例会

本日のプログラム

新入会員卓話

次回例会日/会場

9月15日(木) 12:30~/三次商工会議所(ハイブリッド形式)

次回プログラム予告

社会奉仕部会担当例会: ゲスト卓話

2022年9月1日例会記録-第2700回-

9月8日発行: 第7号)



会長挨拶: 新宅 富士夫

皆さん、こんにちは。

今日9月1日「防災の日」です。おりしも、三次地方は今朝2時頃から激しい雷雨となり、大雨・洪水警報が出されるなどし、馬洗川や西城川もかなり水量が増しています。幸い午前10時過ぎには警報は解除されましたが、沖縄付近には台風11号があり、ゆっくりと北上しており、引き続き注意が必要です。

大雨とは逆に、今年の三次は、水不足にも悩まされました。

我が家でも、田植えは順調に5月初めに行なったのですが、田植えの直後から、雨が降らず、ため池の水もわずか2週間でなくなるなど、厳しい水不足となりました。加えて、イノシシや、ヌートリアなどの動物が、田んぼに侵入して走り回り、6月には、どうしても手を付けられない程、すべての田んぼが、立ち枯れ状態となってしまいました。

また、三次市中心部の十日市地区の住宅街では8月上旬から「うりぼう」の出没が相次いでいるようです。近くには親イノシシが潜んでいるとして、市では、注意を呼びかけています。

気候の変動や、5、60年前に植林した檜や杉などの針葉樹林の成長により、山の中に動物が食べる木の実などが減り、町中にも出てきたのではないかと見られます。動物も人間も困ることのないよう、長いスパンで、自然との調和を図っていくことが、ますます大切な時代だと痛感しています。

さて、本日は、公共イメージ委員会担当例会です。よろしくお祈りします。

以上、本日の例会が、皆様にとって有意義な時間となりますよう、ご祈念申し上げ、ご挨拶に代えさせていただきます。



例 会 次 第

【点 鐘】 新宅 富士夫 会長 【ソング】 「君が代」 「我等の生業」

【四つのテスト】 常光 和信会員

幹事報告：藤後敏彦 幹事

- ・青森県大雨災害に対する支援金のご案内が届いておりますので、お一人様¥1,000-を目処にご支援をいただきたいと思います。次週から集めさせていただく予定です。
 - ・10月16日(日)地区大会、出欠表の回覧
 - ・9月29日(木)ゴルフ同好会総会 出欠表の回覧
- 《発信文書》
- ・RI日本事務局：財団室NEWS9月号

出席報告：荻原 治 部会長 () 内はオンライン参加者数

第2698回(8月18日)の出席報告					第2700回(9月1日)の出席状況			
会員数	出席者	免除者	Make-up	出席率	会員数	出席者	欠席	出席率
39	33(3)	0	0	84.62%	39	32(3)	7	82.05%

連続出席表彰



連続皆出席20年
佐々木 智会員



連続皆出席28年
中川 筆之会員

記念品贈呈



配偶者誕生月

佐藤 明寛会員 浅井 健一会員 中村 伸之会員 高杉 将壽会員

スマイル・健康感謝箱		計22,510円
氏名	内容	
藤原 博巳	天気予報があてになりません。	
佐藤 明寛	林会員、本日の公共イメージ卓話よろしくお願いします。	
入会月	石井浩彦、中川筆之、高杉将寿	
創業月	浅井健一、中村伸之、高杉将寿	
本人誕生日	古永雅則(9.23)70年前、出産数ヶ月前に秋分の日に産みますと宣言した母は祝日で父が家にいる彼岸の中日の正午に私を産みました。	
	前田リエ(9.21)中村伸之(9.13)	
配偶者誕生日	浅井健一、増田茂典、中村伸之、佐藤明寛、高杉将寿	
結婚記念月	佐々木 智	

プログラム：公共イメージ委員会担当例会



公共イメージ委員

林 初幸会員

「私が思う公共イメージの重要性」

広報活動の重要性（1）

《効果的な広報活動》

- ◆三次市の広報誌やホームページ、JA三次の広報誌、商工会議所の広報誌などにイベントや活動を掲載
- ◆地元メディアの記者（テレビ・新聞）にクラブのイベントや活動を周知する。
- ◆ロータリークラブのホームページにクラブの活動やイベント等を詳細に掲載

イベント開催や行事参加

公共イメージを上げるための活動の奨励

- ◆地域社会での認識を高めるために、特徴的な毎年恒例のイベントを開催する。
- ◆リサイクル、チャリティイベント、環境保全など市民参加型のイベントの開催、あるいは特別イベントのスポンサーになる。
- ◆美術館、市民会館、図書館などでロータリー活動の展示会を行う。
- ◆ロータリーを通じたネットワーク（人脈）づくりやその他の活動を企画し広報する。
- ◆近隣ロータリーと連携したイベントや合同活動（三次中央、吉倉など）
- ◆クラブのSNS、ウェブサイト等も活用する。
- ◆イベント開催時にはロータリークラブ活動の目的を参加者に正しく伝える。

広報活動の重要性（2）

《メディアの関心を引く活動の実施》

- ・地域社会のニーズにあった活動（環境問題・献血・ワクチン接種・防災活動など）
- ・ニュースで話題となっている事柄に関連するプロジェクト（コロナ禍での医療機関支援、災害時支援・清掃奉仕活動・災害復興など）
- ・地元の若者や著名人が参加する活動（スポーツ・自然観察など）
- ・クラブまたは会員が支援している国際的な取り組み（ポリオ根絶募金など）
- ・ロータリープログラムの参加者や学友、又はその体験にスポットライトを当てた活動
- ・生き生きとした写真や動画で紹介できるような活動（輝く女性・元気な高齢者など）
- ・まったく新しい、または独特な要素が含まれた活動
- ・クラブの活動取材で知った報道各社との人的パイプをつくる（記者や番組デレク）

『ロータリークラブイメージ向上の役割』

- ◆一番の広告等はロータリアン一人一人である。
- ◆ロータリークラブの各委員会や活動部会で取り組む事業計画を実施する際には、クラブ会員が活動目的を共有し、ユニフォームを着用するなど、周囲の人々に興味を持って参加していただく。
- ◆奉仕活動をロータリアンが行っているということを認知していただくことで公共イメージと認知度の向上につながる。

